

高畠高生の活躍

10月18日(水)に1年次「産業社会と人間」の授業で実施された高畠町雇用対策協議会による「WAKU WAKU WORK IN 高畠高校」の様子が、新聞で紹介されました。

高齢者の疑似体験に取り組む様子などが、写真で掲載されています。

地元企業の魅力 見つけた 中高生が職業体験



高齢者の疑似体験に取り組む生徒
|| 高畠町・高畠高 (高畠町提供)

福祉など9企業・団体が参加した職業体験会「WAKU WAKU WORK IN 高畠高校」が18日、同校で開かれ、生徒が地元企業の仕事内容について理解を深めた。

地元就職の促進につなげようと、地元企業や町商工会でつくる町雇用対策協議会(山村義美会長)が毎年開催しており、4回目。今回は製造業や建設業、福祉、消防など9企業・団体が参加した。生徒たちはヘアメイクや家具の組み立て、高齢者の疑似体験など、希望する2業種で体験を行い、職業観を養っていた。

(菊地健介)

令和5年10月30日(月)「山形新聞」から